

# かたやなぎ

令和4年1月31日 第22号

令和3年見沼区自治会連合会主催講演会より 講師 牧野知弘様

【テーマ 空き家のリスクと解決への処方箋】 片柳地区自治会連合会長 三浦達雄



空き家問題は全国的にも広がっており、行政・近隣住民もその対応の難しさは報道を通じて実感しています。空き家対策について自治会としてどのような対応ができるのかについてしっかり学び、今後の片柳地区自治会連合会としての方向性を探っていただきたいと思います。

まず全国を見回すと、甲信・四国地方は「空き家天国」と言われ約20%が空き家で10軒に2軒の割合、埼玉県はベスト1で約10%（30万戸超）となっておりますが、今後の少子高齢化の進展を考えると安心できる状況ではありません。特に相続した親の家の個人住宅は相続税・固定資産税・都市計画税・譲渡税等が絡み、さいたま市では高齢単身者世帯が同夫婦のみ世帯を逆転すると共に、今後相続の発生とともに空き家化のリスクが顕在化することが予想されています。なぜ空き家は放置されるのかについては、①いつか住むかも知れない ②親の実家の「片づけ」が面倒くさい ③他に活用がない ④解体すると解体費がかかる ⑤「更地」にすると固定資産税が大幅増となることが主たる要因となっています。いわゆる不動産ではなく負動産と言われているのが現状です。空き家を残す（有効利用）との観点から、①地域交流の拠点整備に活用 ②こども食堂での活用 ③住宅のシェアリング ④シェアハウスによる活用等が全国で徐々に検討並びに開始されており、空き家バンク等を通じた賃貸借の推進もあります。種々の課題も多く、解決に向けた道筋がなかなか描けないのが現状です。空き家は「景観」「治安」「災害」などで社会に及ぼす影響が大ですが、自治会での解決に向けた行動手段は、現段階では、見沼区役所のくらし応援室へ報告・相談等を行い、行政の対応に委ねる方法以外に選択肢がないのが実情です。（講演会終了後、講師 牧野氏談）国としても「空き家対策特別措置法」また「譲渡所得特別控除」を施行し、空き家対策に力を入れています。今後も空き家対策については片柳地区全体の関心事として、自治会連合会としても、地元選出議員並びに地域住民並びに関係諸団体又金融機関・不動産業者とも連携を密にして取組みたいと考えております。講演会を受講して、今後ますます拡大する空き家問題に自治会としての対応の厳しさを痛感致しておりますが、皆様にご協力頂きながら、片柳地区をより住みやすい街にするべく全力で取り組んで参ります。

## 令和3年度各種募金実績

募金活動にご協力ありがとうございました。  
全額関係先に納付しました。  
今年度の募金活動にも温かいご理解、ご支援を  
よろしく願いいたします。

日本赤十字募金	628,450 円
社協賛助会費募金	882,150 円
赤い羽根共同募金	589,810 円
歳末助け合い募金	567,400 円
合 計	2,667,810 円

## ※歳末助け合い募金事業配分の御礼

ひかり福祉会みどり園 代表理事・施設長 林和彦様  
謹啓、新秋の候、皆様にはおかわりなくお過ごし  
の事と存じます。さて、片柳地区社会福祉協議会様より  
お贈り頂きました寄付金につきまして、コロナウイ  
ルス感染防止対策として、不織布マスクとアルコール消  
毒液をまとめ買いさせて頂きました。先月まで使わせ  
て頂いておりました。おかげさまで、これまで、利用  
者さん、職員共に感染者は無く「事業の継続性」とい  
う福祉の使命を何とか維持して参りました。大変遅く  
なりましたが改めてお礼申し上げます。



# 敬老会特集

片柳地区敬老会の今年度対象者は6,475名（施設入居者含む）となり、昨年度より185名増加しました。（自治会毎の対象者は下段を参照してください）

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各自治会では「催し」等を開催せず、記念品を購入し、「自治会」と「民生児童委員」が協力して、お祝い品をお配りしました。

ご協力くださった皆様、大変有り難うございました。

## おめでとうございます

社会福祉活動およびボランティア活動および自治会活動で表彰される

令和3年度「埼玉県福祉大会」において「片柳地区社協の下田三郎会長」が「埼玉県共同募金会会長表彰」を授賞されました。また「さいたま市福祉大会」が令和4年1月25日に開催され、社会福祉活動協助者ボランティアとして15年以上又は10年以上にわたり、社会福祉活動の推進のため積極的に参加協力し、その功績が顕著であると認められた方に贈られる、さいたま市福祉大会市長表彰を須賀よし子様、浅子幸子様、さいたま市福祉大会会長表彰を吉山和子様、梅田眞喜子様、板橋真澄様、柳沢弘子様が授賞されました。受賞者の皆様には大変おめでとうございます。今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。

ここに、片柳地区社会福祉協議会管内の受賞者の方々をご紹介します。（敬称略）

【さいたま市福祉大会市長表彰】（受付ボランティア）須賀よし子・浅子 幸子

【さいたま市福祉大会会長表彰】（調理ボランティア）梅田眞喜子・吉山 和子  
（調理ボランティア）板橋 真澄・柳沢 弘子



令和3年11月16日（火）に『さいたま市自治会活動功労者表彰式』が開催され、7年以上自治会長に在職したとして、（グローブコート大宮南中野自治会 前会長）清水 信治さんが表彰されました。

市長表彰の皆様



会長表彰の皆様



## ボランティア募集中

子育てサロン・高齢者サロン・会食サービスなど社会福祉協議会事業で ボランティアの方を募集しています。お気軽にご連絡ください。

平日(10～12・13～16) 社協事務所まで

### 自治会別敬老会対象者人数（令和4年1月31日現在）網掛けは新任自治会長

自治会名	氏名	人数	自治会名	氏名	人数	自治会名	氏名	人数
片柳	原澤 洋子	419	つつじヶ丘	野田 辰男	93	東新井団地	金治真由美	579
南中野	豊泉日出夫	629	中川	白井 和彦	1,313	美浦ヶ丘	築地 壽男	66
東中野	堀江 善澄	287	山	松本 利己	123	LG大宮第2	安部 紘	8
御蔵白岡	畑中 正一	164	青葉	井上 輝夫	360	GC大宮南中野	前田 史朗	30
中御蔵	向江 正晃	266	みどりヶ丘	寺本 啓介	38	南中丸	戸田 光成	800
東西御蔵	土谷 聡	367	染谷	高橋 卓哉	275	南鳳台	川津 美利	191
御蔵台	関根 武雄	76	東新井笹丸	三浦 達雄	291	染谷共栄	松居 康夫	32
柳団地	滝澤 昇	84	東新井木野下	鳥矢部俊夫	48			

自治会に加入しましょう 自治会は地域福祉、防災、防犯の要です



# 片柳社会福祉協議会関係団体の活動報告

## — 見沼区障害者生活支援センターやどかり —

永瀬 恵美子

障害のある人が地域で安心・安全に暮らしていくために、さいたま市内各區に、障害者生活支援センターが設置されています。見沼区は南中野に、知的障害・身体障害のある人を対象とする「来人」(運営主体:社会福祉法人鴻沼福祉会)、主に精神障害のある人を対象とする「やどかり」(運営主体:公益社団法人やどかりの里)が窓口となっています。「病気でしばらく働いていなかったけれど、そろそろ働き始めたい」、「親元を離れ一人暮らしを始めたい」といった相談が寄せられます。COVID-19の感染拡大の影響で、働く場を失ったり、通所が難しくなって自宅で過ごす時間が増えたり、経済的な基盤が揺らいでいる人も増えてきています。その人にあった暮らしをご本人とともに考え、関係機関と連携して支える環境を整えるよう取り組んでいます。



## — 広報誌「かたやなぎ」配布ご協力への御礼 —

民生児童委員 川尻 和子

中川地区元民生児童委員の「松沢英夫様」が「かたやなぎ」150部を武蔵野銀行片柳支店・JAさいたま片柳支店窓口・他への配布にご協力下さいました。現在ライオンズクラブ会長、コープ大宮中川店のオーナーであります「松沢様」は、毎日エネルギーで更にパワフルに地域活動に貢献され、青少年交通遺児チャリティーカラオケ・大宮東警察署内献血活動等をなさりながら、四季折々の花や植物で飾られた見応えのある庭園を築かれ、見沼区の「オープンガーデン」時期には、300人余の鑑賞者が訪れる程です。この日はあいにくの雨模様でしたが、木々の深緑がしっかりと静かに濃淡深く映えておりました。片柳小・片柳中の同窓であり、地域を愛しその優しさで皆さんに頼りにされる「松沢様」、お忙しい中ご夫妻の接客に時間を忘れ楽しい語らいの場となりました。松沢ご夫妻・ライオンズクラブ会員の皆様大変有り難うございました。これからも宜しく願い申し上げます。



## — 中山神社 鎮火祭 —

中山神社宮司 吉田 孝年

毎年12月8日に斎行される鎮火祭は、古くから当社の重要な祭礼と位置づけられており、現在は御火塚前に薪を積み重ね「火渡り神事」が行われます。素足で火渡りをすると、火防・無病息災の御神徳にあずかると言われ境内は多くの参拝者で賑わいます。今年は、前日から大雨が降り続き、当日もあいにくの天候となりましたが、急遽臨時の祭場を設営し、規模を縮小しながらも、例年通り斎行することが出来ました。ご尽力いただきました関係各位には衷心より暑く御礼申し上げます。

☆写真撮影 中川自治会



# 令和3年度 主な事業内容

コロナウイルス感染拡大防止の為、中止になる場合があります。

## うんどうサロン

対象者	片柳地区在住の高齢者（概ね65才以上）	
場 所 および 開催日	片柳コミュニティセンター	毎月第1水曜日 午前10時30分より
	東中野自治会館	毎月第1火曜日 午前10時より
	埼玉県障害者交流センター	毎月第3木曜日 午後1時30分より
	五反田会館	会館工事の為、中止です。
	御蔵自治会館	毎月第4月曜日 午前9時30分 開始と11時開始の2部制
講 師	地域運動支援員	
協 力	見沼区南部圏域地域包括支援センター敬寿園	

12月現在片柳と東中野うんどうサロンの2ヶ所開催しています。コロナ対策しながら、元気に体操をしています。  
御蔵うんどうサロン1月より開始します。



## 子育てサロン「ぴよぴよ」

日 時	イベント
令和3年 7月16日	子育て相談（個別）
9月17日	中止
10月15日	中止
11月19日	中止
12月17日	中止
令和4年 1月21日	中止
2月18日	中止
3月18日	中止

## ふれあい会食サービス

日 時	イベント
令和3年 12月 2日	地域包括支援センター敬寿園による健康講座
令和4年 1月13日	中止
2月 3日	未定
3月 3日	未定

ふれあい会食を「弁当形式で」再開致しました。暫くお会いになっていない友人との語らいの場として大いに活用していただければと思っています。皆様のご参加を関係者一同心よりお待ちしております。

## 歌声サロン ドレミ

～片柳コミュニティセンター  
多目的ルーム～

毎月第3火曜日 14:00～  
13:30より受付開始

実施の時期等、詳しくは社会福祉協議会  
までお問い合わせ下さい

## 人権落語

～笑って楽しんで人権意識の啓発落語～

三遊亭彩大 師匠 11月10日(水) PM2時～  
片柳公民館レクリエーションホールで開催されました。



私事ですが、先日、はじめて運転免許更新の為の高齢者講習を受講しました。適性検査や講習車両の運転等、約二時間学びました。これからも交通ルールをしっかりと守り、無事故を目指してまいります。さて今号では、一面に見沼区自治会連合会講演会の模様と各種募金実績等を、二面には「さいたま市社会福祉大会」での表彰者と自治会別敬老対象者数を、三面には社会福祉協議会を支える関係団体の活動を紹介しています。四面には徐々に戻りつつある主な事業内容を掲載しました。皆様が見るく楽しく過ごせるお手伝いが出来ればと思っています。

(福祉啓発部会 野田辰男)

## 編集後記

発行 片柳地区社会福祉協議会

会長 下田 三郎

〒337-0026

さいたま市見沼区染谷3-147-1

片柳コミュニティセンター内

TEL/FAX

048-686-8601

編集

福祉啓発部会

